

S-mile 通信



令和5年10月15日発行 第68号

発行/理事長室 浜松市西区大山町 2958 番地の1

10月2日(月)～5日(木)の四日間にかけて、新人研修を開催しました。今回はグリーンヒルズ東山、地域包括支援センター、てんとうむし保育園合わせて5名の方が入社されました。

辞令交付式の後、法人の理念や取り組み、仕事を行う上での考え方について理事長よりお話いただきました。その後四日間にかけて、接遇や介護理論、ボディメカニクスなど現場で活用できる介護技法を学びました。

10月の新人研修を行いました



グナワンさん/介護員
【グリーンヒルズ東山きらめき】



北村奈実子さん/介護員
【グリーンヒルズ東山ほほえみ】



山本朱音さん/介護員
【グリーンヒルズ東山かがやき】



名倉智尋さん/保健師
【地域包括支援センター和地】



塙 千晴さん/保育士
【キッズホームてんとうむし】



フォローアップ研修

9月30日(金) 本年2回目のフォローアップ研修を開催し、介護、保育職員5名の方が参加されました。冒頭クレドの唱和に始まり理事長の講和、接遇マナー動画視聴や言葉の伝え方について学びました。

一連の講義が終了した後に各自で個別ワークを行い、入社した時を思い起こしながら現状の自己課題や反省点を振り返りました。最後にこれからの目標を掲げて一日の研修が終了しました。

皆さん今回の研修を通して自分を見つめ直すことができ、充実した時間を過ごしていただけたかと思います。

一日の研修お疲れ様でした。



今回も新人研修、フォローアップ研修において“人形”から学びを得ました。

以前ご紹介したことがありますが、皆さんこの人形を覚えていますか？
とてもかわいい人形ですね。

見た感じから皆さんはどんなことを想像されますか？

「耳が大きい」・・・人の言う事をしっかり聞くこと。

「口が小さい」・・・口数は少なく、悪口や愚痴は×。

「手を合わせ」・・・しあわせは指合わせ。感謝の気持ちを大切に。

「蒔かぬ種は生えぬ」と言います。物事には原因と結果があります。悪口や妬みは自分に跳ね返ってきます。思いやりの心を持ち続けることで、周囲の目も変わってきます。良いことを行えば良い結果に繋がります。



R5 年度上半期 苦情解決委員会

9月15日(金)地域交流室において、R5 年度上半期苦情解決委員会が開催されました。今回は8施設の苦情解決責任者から苦情報告をいただき、内容の情報共有を図りました。

いつものよう第三者委員の斯波様、榛葉様からコメントをいただきました。

苦情を受けた時、その問題を解決する能力＝「解決脳」はとても大切ですが、一方で共感する能力＝「共感脳」を併せ持つことを意識する必要があります。我々は相手から「～ができていない」「～をされた」「一体どうなっているのか？」といった苦情を受けると、その場の焦りからつい訴えの内容に捉われてしまい早く相手を納得させる方策を導こうとします。

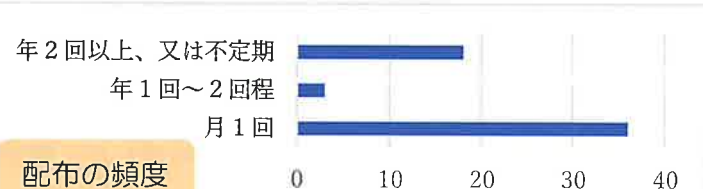
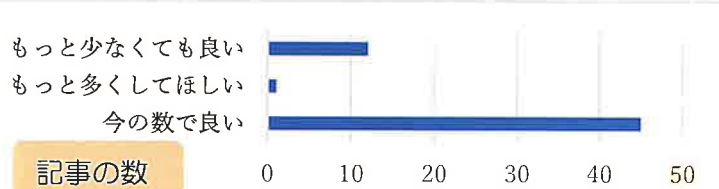
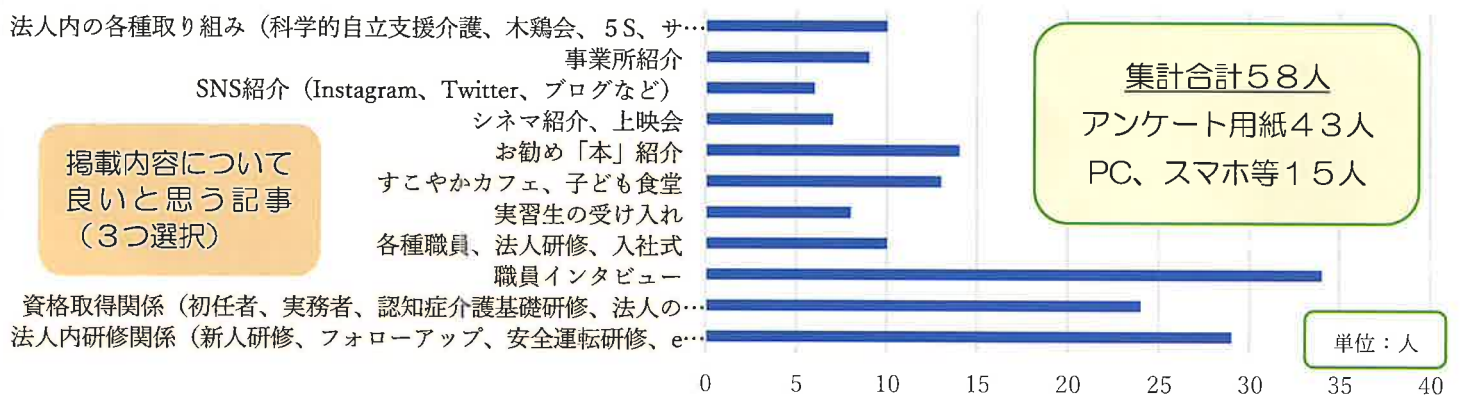
しかし一方で、訴えた相手の心の裏側にある「気持ちを分かってほしい」「理解を示してほしい」「心に寄り添ってほしい」という気持ちに共感するようなアプローチが行われれば、相手の心も落ち着き事態が良い方向へ向かう可能性も高くなります。

日頃から信頼関係を大事にすると共に、相手を思いやる気持ちがとても大切です。



S-mile 通信 アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。集計した一部をご紹介します。皆様からいただいたご意見や感想については今後の誌面作りに生かし、更に皆様に喜ばれる S-mile 通信を目指して参ります。



〇職員全員に配布するのは用紙代がもったいないので、ペーパーレスにしたらどうか？

デジタル化したら読みやすいのでは。紙の質をもっと落としても良いと思う。

⇒ 確かにデジタル発信をすればコスト減に繋がります。しかし全ての職員が自部署のパソコンや iPad を見れる訳ではないこと、またデジタル機器を所持していない方も見えるため、全員へ情報が行き渡ることを考え敢えて紙媒体を使用しています。ちなみに紙質は一番安価な種類を使っています。ご理解をお願い致します。

〇職員インタビューが楽しみです。もっと、他部署の紹介や一日の様子など職員に関する身近な情報を記事にしてもらえるとうれしい。自分の部署について他部署の方にも知ってほしい。

⇒ お互いの情報については常に高い関心をお持ちです。個別インタビューや各部署の紹介については今後も積極的に記事を掲載して参ります。引き続き取材対応へのご協力をよろしくお願い致します。

〇今後載せてほしい内容【法人の各種取り組み、税金や助成金などお得情報、職員の特技、福利厚生など】

⇒ 様々なご提案ありがとうございます。S-mile 通信は単なる情報誌ではなく、職員の皆様に問いかけ考えていただくテーマが大切と考えます。一方、読むことで元気が出たり考え方が前向きになっていただけるような記事も掲載したいと思います。楽しく読んでいただくと共に、皆様に役立つ新しい情報を提供していければ嬉しいです。